

1 地域別ジェネリックカルテの作成【継続】

- 概要
区市町村ごとの後発医薬品の使用割合について、レセプトデータをもとに、医療機関の状況（院内処方・院外処方）、薬局の状況（一般名処方を後発医薬品で調剤した使用割合）、患者の状況（患者の都合により後発医薬品を調剤しなかった割合）などを、体系的に整理し、使用割合への影響度等分析を行えるようにしたものを、区市町村国民健康保険及び後期高齢者医療広域連合へ提供する。
- 使用データ
区市町村国民健康保険及び後期高齢者医療広域連合の医科、DPC、調剤レセプト
- 主な活用方法
 - ・各保険者は、地域の使用割合の状況を把握し、医師会、薬剤師会等と情報共有するなど地域の関係機関と連携した取組を推進
 - ・都は、定期的に地域ごとの使用割合の変化や区市町村の取組を把握・共有し、各保険者が地域の関係機関と連携した取組を推進できるよう支援

2 医療関係者向け講演会の開催【継続】

- 概要
後発医薬品の安心使用促進に向け、医療関係者の理解促進を図るため、医療関係者向けに動画配信形式の講演会を実施
- 講演内容（予定）
これまでの講演内容を踏まえ、不安定な供給状況における工夫や取組事例の紹介などを盛り込む

3 普及啓発リーフレットのホームページ掲載【継続】

- 概要
東京都ホームページに後期高齢者向け及び子育て世代向けリーフレットデータ（PDF）を掲載し、保険者等がホームページやSNSで活用可能なものとする。
- 子育てひろば職員研修における子育て世代向け啓発リーフレットの周知